

ドアポケットに入れてお使いください

クイックユーザーガイド

このクイックユーザーガイドは、
WRX STI/WRX S4 を楽しく安全にお使いいただくためのガイドです。
初めて WRX STI/WRX S4 に触られるときにぜひご一読ください。

WRX STI / ^{WRX}S4

基本操作

各部の名称と使い方

便利な機能

表示灯・警告灯

こんなときは



SUBARU

クイックユーザーガイドは取扱説明書の抜粋版です。取扱説明書を必ずお読みください。

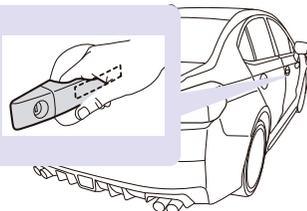
1 鍵を開ける



を押す。

または、

アクセスキーを携帯し、
ドアハンドルを握る。



アクセスキーが作動しないときは・・・

電波ノイズの影響または電池切れが考えられます。
再度操作しても作動しないときは、メカニカルキーでの操作も
可能です。キーの電池の消耗・故障の場合は、スバル販売店に
ご相談ください。

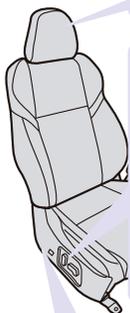
詳細は、
P.22「こんなときは」を
ご覧ください。



2 シートを調整する

パワーシート

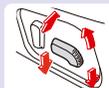
ヘッドレスト調整



スライド調整
(前後の調整)



リクライニング
調整



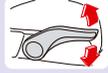
上下・座面前
側の高さ調整

マニュアルシート

リクライニング調整



上下調整 (運転席のみ)



ヘッドレスト調整



スライド調整
(前後の調整)

ランバーサポート

(腰部支え調整)

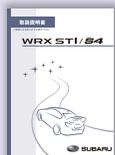
やわらかくなる



硬くなる

メモリーシート

お好みのシート位置を
登録できます。



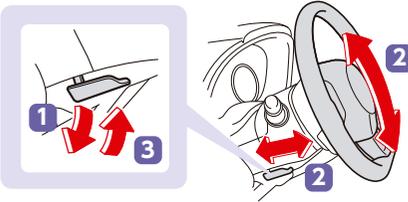
詳細は、取扱説明書
「第2章 運転する前に
-フロントシート-」を
ご覧ください。



※エンジンがかかっているときに調整してください。

一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

3 ハンドルの位置を調整する

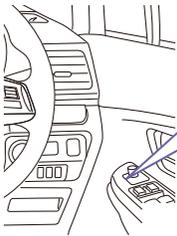


- 1 チルト/テレスコピックレバーを押し下げる。
- 2 ハンドル位置を合わせる。
- 3 チルト/テレスコピックレバーを引き上げる。

※ハンドルが固定されたことを確かめてください。

4 ミラーの向きを調整する

エンジンスイッチがACCまたはONのときに調整できます。



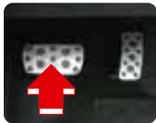
電動リモコンドアミラー

調整するミラーを選ぶ：「L」または「R」に回して切り替える。
向きを調整する：スイッチを上下左右に動かす。

電動格納式ドアミラー

左右のミラーを同時に格納、通常の使用位置に復帰。

5 エンジンをつける



ブレーキペダルを
しっかり踏む
(CVT車)



ブレーキペダルと
クラッチペダルを
しっかり踏む
(MT車)



プッシュエンジン
スイッチを押す



エンジンが始動



緑色 (点灯)



消灯

下記のようなときは・・・



 橙色 (点滅)

車両の異常が考えられます。
直ちにスバル販売店にご連
絡ください。

 緑色 (点滅)

ステアリングロックが
解除されていません。

6 セレクトレバー/チェンジレバーを操作する

セレクトレバー (CVT 車)



マニュアルモード

セレクトレバーを **D** から **M** に動かすとマニュアルモードになります。パドルシフトで変速できます。

パドルシフト

1段下のギヤに変速



1段上のギヤに変速

チェンジレバー (MT 車)

変速するときは、クラッチペダルをいっぱい踏み込んで確実に操作してください。

R に入れるときは、プルリングを引き上げたままレバーを操作します。



プルリング

7 エンジンを止める



車を完全に停止する



セレクトレバーを **P** の位置にする (CVT 車)

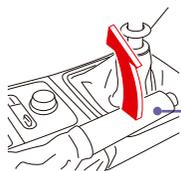


プッシュエンジンスイッチを押す

確認してください! (CVT 車)

セレクトレバーが **P** 以外でもエンジンは停止しますが、電源は **ACC** () に点灯になります。車から離れるときは、電源が **OFF** () になっていることを確かめてください。

消灯



駐車するときは、車が動き出さないようにパーキングブレーキをかけてください。

電動パーキングブレーキの場合 (CVT 車)



一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

8 鍵を閉める

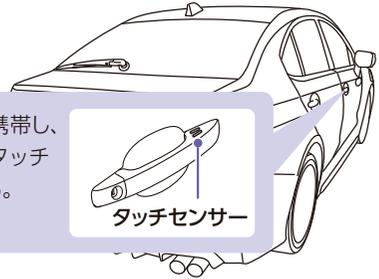


を押す。

または、アクセスキーを携帯し、ドアハンドルのタッチセンサーに触れる。



タッチセンサー



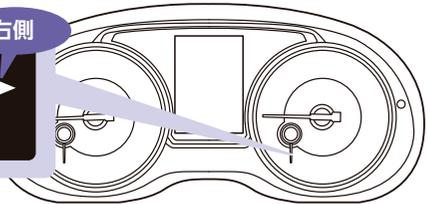
9 給油する

フューエルリッド (燃料給油口) の位置

メーター表示部の燃料計にフューエルリッド (燃料給油口) の位置を示す表示があります。

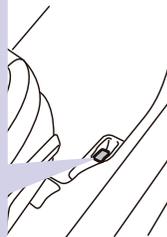
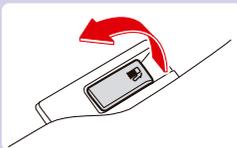


右側



フューエルリッドを開ける

運転席右下のフューエルリッドオープナーレバーを引き上げる。



指定燃料	タンク容量
無鉛プレミアム (無鉛ハイオク) ガソリン	約 60L

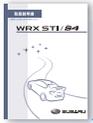


詳細は、取扱説明書「第2章 運転する前に」、「第3章 運転するとき」をご覧ください。



サイドビューモニタースイッチ  : マルチファンクションディスプレイ操作スイッチ

基本画面表示中に **[SVM/Δ]** を押すと、マルチインフォメーションディスプレイに車両左前方の映像を表示します。



詳細は、取扱説明書「第5章 安全装備 -SVM-」をご覧ください。



- [ENTER]** (サイドビューモニター装備車以外)
 - [SVM/Δ]** (サイドビューモニター装備車)
- を押す、または押し続けると、設定画面が表示されます。
▼、▲で画面を切り替えます。



詳細は P.17「便利な機能」をご覧ください。

マルチインフォメーションディスプレイ操作スイッチ



詳細は P.18「便利な機能」をご覧ください。

ヒルホールドスイッチ 

ヒルホールド機能

上り坂でブレーキペダルを踏んで停車したとき、約1秒後に自動的に電動パーキングブレーキが作動する機能です。



押す

ヒルホールド機能が ON になる



ヒルホールド表示灯 (点灯)



詳細は、取扱説明書「第3章 運転するとき - 運転装置の使いかた -」をご覧ください。



電動パーキングブレーキスイッチ (CVT車)



詳細は P.4「基本操作」をご覧ください。

シートヒータースイッチ 



HI : 早く暖めたいとき
LO : 保温するとき (通常使用位置)

表示灯
作動中に点灯



一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

プッシュエンジンスイッチ

電源の切り替え

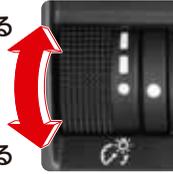
CVT車はブレーキペダル、MT車はクラッチペダルを踏まずにプッシュエンジンスイッチを押します。(エンジンはかかりません)



イルミネーションコントロールダイヤル

メーターなどの明るさを調整できます。

明るくなる



暗くなる

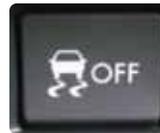
※仕様により意匠が異なります。

トランクオープナースイッチ



約1秒以上押す
トランクが開く

VDC OFFスイッチ



マルチモードVDCの制御モードを切り替えるときに使用します。

※仕様によりスイッチの位置が異なります。



詳細は P.17「便利な機能」をご覧ください。

SRVD OFFスイッチ



押す

SRVD が作動停止状態になる

SRVDは、車線変更時や後退時の後側方確認をアシストするシステムです。



詳細は P.18「便利な機能」をご覧ください。

メモリーシートスイッチ

お好みのシート位置を登録、呼び出しできます。「1」または「2」およびアクセスキーごとにシート位置を登録して、呼び出しができます。



設定のしかたは、取扱説明書「第2章 運転する前に - シート -」をご覧ください。



ワイパー/ヘッドランプウォッシャー

フロントワイパー
スイッチ



センサー感度調整:
一側に回す:低感度
+側に回す:高感度

手前に引くとウォッシャー液が
噴射し、ワイパーが作動

MIST	手動で作動
OFF	停止
AUTO	雨滴量により自動作動
LO	低速連続作動
HI	高速連続作動

リヤワイパー
スイッチ



☺(上側)	連続作動中にウォッシャー液が噴射
HI	連続作動
LO	間欠(低速)作動
OFF	停止
☹(下側)	ウォッシャー液が噴射しワイパーが作動

ヘッドランプウォッシャー

ヘッドランプが点灯し
ているとき、1秒以上
手前に引く



SI-DRIVEセレクトター (MT車)

使用場面に応じて、
3つの走行モードを
選択できます。



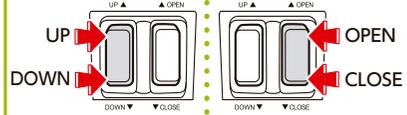
詳細は P.16「便利な機能」をご覧ください。

電動ガラスサンルーフ ☼



■チルトアップ・ダウン

■スライド開閉



マルチモードDCCD (MT車)

センターデフのイニシャル LSD トルクを自
動 (オートモード) または手動 (マニュアル
モード) で調整できる機構です。



詳細は P.19「便利な機能」をご覧ください。

一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

クルーズコントロールスイッチ (CVT車)

アクセルペダルを踏まなくても車速を一定に保つことができる機能です。

■全車速追従機能付クルーズコントロール (EyeSight ver.3)

車速を一定に保って走行。同一車線上に先行車がいる場合は、追従して走行します。



詳細は P.10「便利な機能」をご覧ください。



※写真はMT車です。

SI-DRIVEスイッチ (CVT車)

使用場面に応じて、3つの走行モードを選択できます。



詳細は P.16「便利な機能」をご覧ください。

ライティングスイッチ/フォグランプ スイッチ

ライティングスイッチ



	車幅灯、尾灯、番号表示灯、ヘッドランプ	 メーター内表示灯
	車幅灯、尾灯、番号表示灯	
AUTO	センサー感知により自動点灯	

■ヘッドランプの上下を切り替える

上向き：レバーを前に押す



メーター内表示灯

下向き：レバーを元に戻す

■パッシング (合図)

レバーを手前に引いている間、ランプは上向きになります。



ハイビームアシストは P.19「便利な機能」をご覧ください。

フォグランプスイッチ



メーター内表示灯

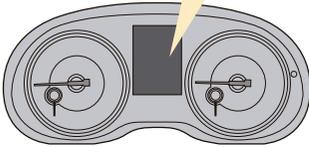
	リヤフォグランプ	
	フロントフォグランプ	

EyeSight (ver.3) 

EyeSight (ver.3) は自動運転/自動衝突回避システムではありません。
 EyeSight (ver.3) だけに頼った運転は、絶対に行わないでください。
 周囲の状況に注意して安全にご使用ください。ご使用前には取扱説明書をお読みください。

EyeSight (ver.3) はさまざまな機能によって運転者の判断を助け、安全・快適で疲れの少ない運転を可能にする運転支援システムです。

マルチインフォメーションディスプレイ

EyeSightアシストモニター/
LEDインジケータ 

ステアリングスイッチ

レーンキープスイッチ

アクティブレーンキープをON/OFFする

車間設定スイッチ

先行車との車間距離設定を切り替える

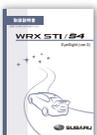


RES/+スイッチ

- ・セット車速を上げる
- ・一時解除から復帰する

SET/-スイッチ

- ・セット車速を下げる
- ・クルーズコントロールをセットする



詳細、各種設定については、
 EyeSight 取扱説明書
 をご覧ください。



クルーズスイッチ

- ・クルーズコントロールをON/OFFする
- ・クルーズコントロールのセット状態を解除する

一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

全車速追従機能付クルーズコントロール (ついていく技術)

前方の自車線上の先行車をステレオカメラにより認識し、運転者が設定したセット車速を上限として車速に応じた車間距離を自動的に保ちながら追従走行する機能です。

本機能は高速道路などの自動車専用道路でお使いください。

全車速追従機能付クルーズコントロールの使いかた

ON



セット可能状態になると
READY が表示されます。

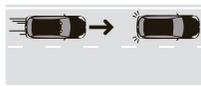


セット車速と **SET** が表示されます。

先行車がない場合

SET が点灯し、セット車速(約40km/h~100km/h)で定速走行します。

先行車がある場合



[先行車を認識すると]
セット車速を上限として追従走行します。



(EyeSightアシストモニター装備車)



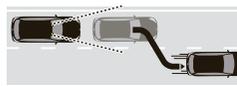
(点灯)

“ピッ”と鳴り、先行車表示が出て、全車速追従機能付クルーズ表示灯が緑色に変わります。

〈ブレーキ踏み増し要求警報〉

追従走行中に、クルーズコントロールによるブレーキ制御では減速しきれないと判断した場合、音と表示でお知らせします。

先行車がなくなった場合



[先行車を認識しなくなると]
セット車速まで加速して定速走行します。



(EyeSightアシストモニター装備車)



(消灯)

“ピッ”と鳴り、先行車表示が消えて、全車速追従機能付クルーズ表示灯が白色に変わります。

一時解除



または、

ブレーキペダルを踏むと一時解除できます。

OFF



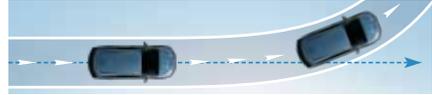
SET HOLD が消えた状態で



アクティブレーンキープ (はみださない技術)

車線中央維持機能 全車速追従機能付クルーズコントロールをセットしているときに使用できます。

自車速約 65km/h~100km/h で走行時、車線の中央付近を維持するようにハンドル操作をアシストします。



車線中央維持機能の使いかた

ON



が表示される
作動中は (緑色) に切り替わる



OFF



が消える

車線逸脱抑制機能

高速道路や自動車専用道路を自車速約 65km/h 以上で走行時、車線からはみ出しそうになると、システムがハンドル操作をアシストして、車線からの逸脱を抑制します。



車線逸脱抑制機能の使いかた

ON



が表示される
作動中は (緑色) に切り替わる



OFF



が消える

プリクラッシュブレーキ (ぶつからない技術)

主に前方車両に衝突する可能性がある場合、警告音と表示でお知らせします。それでも運転者がブレーキを踏まない場合、自動的に急ブレーキをかけます。衝突被害を軽減または衝突を回避する機能です。



(EyeSightアシストモニター装備車)

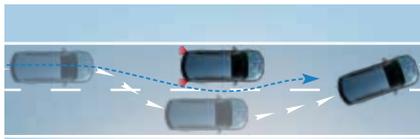


プリクラッシュブレーキアシスト

プリクラッシュブレーキ作動後、運転者がブレーキペダルを踏み込んだとき、ブレーキアシストが作動します。

プリクラッシュステアリングアシスト

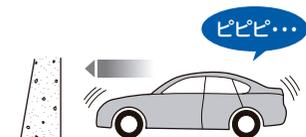
システムが前方障害物に衝突する可能性がある判断したとき、運転者がハンドル回避操作を行った場合に作動します。



AT誤発進抑制制御/AT誤後進抑制制御（飛び出さない技術）

セレクトレバーの位置の入れ間違いや、ペダルの踏み間違いなどによる誤った前進および後進を抑制します。警告音と警告表示でお知らせします。

AT誤発進抑制制御 セレクトレバーが **D** または **M** のとき作動します。



〈EyeSightアシストモニター装備車〉



AT誤後進抑制制御 セレクトレバーが **R** でブレーキを踏んでいないとき作動します。

後退飛び出し抑制

後退時、アクセルペダルが必要以上に踏み込まれたとシステムが判断したとき作動します。警告音と警告表示でお知らせします。

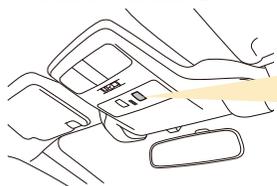


後退速度リミッター

後退時、必要以上に加速しないように車速を制限します。制限速度は運転者が設定できます。音と表示でお知らせします。



プリクラッシュブレーキ、プリクラッシュステアリングアシスト、AT誤発進抑制制御、AT誤後進抑制制御をOFFにするとき



プリクラッシュブレーキOFFスイッチ

約2秒以上長押し

プリクラッシュブレーキ（プリクラッシュブレーキアシスト、プリクラッシュステアリングアシストを含む）とAT誤発進抑制制御、AT誤後進抑制制御がOFFになります。

警報&お知らせ機能 (注意してくれる技術)

車線逸脱警報

自車速が約 40 km/h 以上で走行中に走行車線からはみだしそうになると、音と表示でお知らせします。

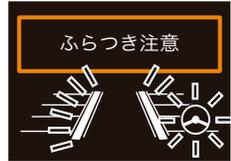


〈EyeSightアシストモニター装備車〉



ふらつき警報

自車速が約 60km/h 以上で走行中に連続したふらつきを認識すると、音と表示でお知らせします。

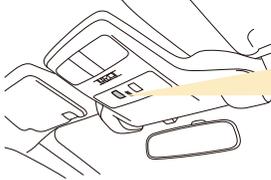


(車線は交互に点滅)

〈EyeSightアシストモニター装備車〉



車線逸脱警報、ふらつき警報をOFFにするとき



車線逸脱警報 OFF スイッチ

約 2 秒以上長押し

車線逸脱警報とふらつき警報がOFFになります。

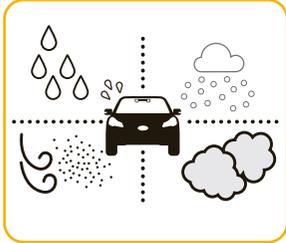
先行車発進お知らせ

先行車が発進して約 3m 以上進んでも自車が停止し続けた場合、音と表示でお知らせします。

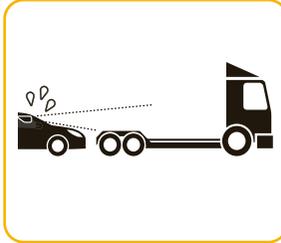


こんな場合はEyeSightが作動しないことがあります！

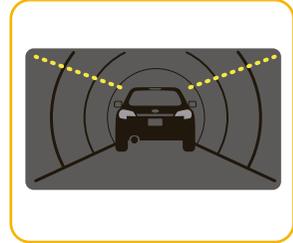
EyeSight (ver.3) は、あらゆる状況で衝突を回避するものではありません。EyeSight (ver.3) の認識性能・制御性能には限界があります。



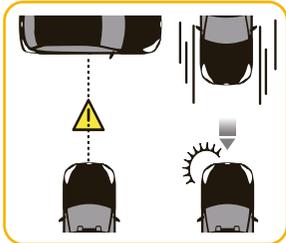
逆光、濃霧、はげしい雨



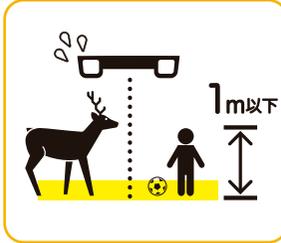
トレーラーなど
特殊な形状をしている車



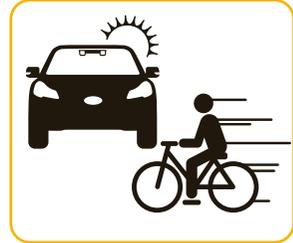
無灯火の車・暗闇



車の側面や対向車



子どもや動物



急な飛び出し（自転車や人など）

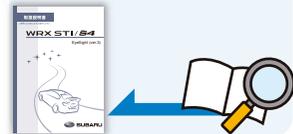


集団で歩いている歩行者



シャッター、模様のない壁

詳細は、
EyeSight 取扱説明書
をご覧ください。



大変危険です！

ダンボールや別の車両を対象に実験することは、
絶対に行わないでください。



SI-DRIVE (SUBARU Intelligent Drive)

使用場面に応じて下記の3つの走行モードを選択できる機能です。

CVT車 (SI-DRIVEスイッチ)

I (インテリジェントモード) 市街地走行などの日常の使用に適したモードです。

S (スポーツモード) 高速道路や郊外の道を走行するのに適したモードです。

S# (スポーツシャープモード) 山間部での走行や高速道路の合流、追い越し加速時などに適したモードです。

S#/Iスイッチ
S#モードと
Iモードが切り替わる



S/Iスイッチ
Iモードと
Sモードが切り替わる



MT車 (SI-DRIVEセレクター)

I (インテリジェントモード)

(シフトアップ表示灯) が点滅し、
運転者に燃費の良いシフトアップタイミングを
お知らせします。

S (スポーツモード) 日常の使用に適したモードです。

S# (スポーツシャープモード) スポーツ走行に特化したモードです。



詳細は、取扱説明書
「第3章 運転するとき -SI-DRIVE(SUBARU Intelligent Drive)-」をご覧ください。



一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

マルチモードVDC (ピークルダイナミクスコントロール)

スイッチを押すことで、制御モードを選択することができます。通常はスイッチを押さずにご使用ください。(ノーマルモード)

トラクションモード

ノーマルモードよりシステムの介入タイミングを遅くし、ブレーキ制御のみを行うモードです。

押す

VDCトラクションモード表示灯とVDC OFF表示灯が点灯

OFFモード

深い雪道やぬかるみ等での緊急脱出時に使用するモードです。

2秒間押す

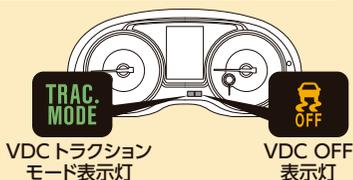
VDC OFF表示灯が点灯



タイプ A



タイプ B



VDCトラクションモード表示灯

VDC OFF表示灯

マルチファンクションディスプレイ

時計や燃費などを表示したり、メンテナンス時期、誕生日などのお知らせ画面を表示します。

基本画面

外気温度計

平均燃費、瞬間燃費、航続可能距離(残走行距離)のいずれかを表示

時計



各種表示画面 操作スイッチで切り替えができます。

燃費表示

高速巡航
ECO チャレンジ 

時計 / カレンダー / 画面 OFF

エコゲージ履歴

設定移行画面

走行状態表示

ADVANCED PACKAGE 画面 

3連メーター

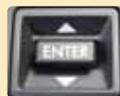
ブースト+アクセル開度



操作スイッチ

※仕様によりスイッチの意匠が異なります。

- ・表示画面の切り替え
- ・日時の登録や画質など各種項目の設定変更



詳細は、取扱説明書「第4章 室内装備品の使いかた - マルチファンクションディスプレイ -」をご覧ください。



マルチインフォメーションディスプレイ

運転経過時間などを表示できます。また、警報や異常などを検知すると警告表示が割り込み表示され、対処法を表示します。操作スイッチで各種項目の設定ができます。

メーター表示部



エコゲージ

DCCD 表示
または
EyeSight 表示

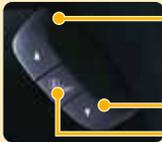
セレクトインジケータ / シフトポジション表示、シフトアップ表示、SI-DRIVE 表示、SRVD 表示、ハイビームアシスト警告表示

オドメーター (積算距離計)、トリップメーター、**i** (インフォメーション) マーク

基本画面 操作スイッチで切り替えができます。



操作スイッチ

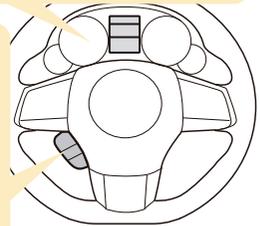


▲ (戻し) スイッチ / ▼ (送り) スイッチ

- ・画面表示の切り替え
- ・メーターの初期作動など、各種項目の設定変更

i (インフォメーション) / SET スイッチ

- ・割り込み画面の再表示
- ・メーターの初期作動など、各種項目の設定変更



SRVD (SUBARU Rear Vehicle Detection)

SRVD (後方側警戒支援システム) は、後方から接近する隣接車線の車両や、後退時に左右から接近する車両の存在を検知して、車線変更や後退時に運転者の後方側確認をアシストするシステムです。

SRVD の支援機能

死角検知：死角にある隣接車線の車両を検知

車線変更支援：隣接車線の後方から接近してくる車両を検知

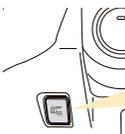
後退支援：後退するときの接近車両を検知

SRVD 接近表示灯 ドアミラー鏡面上の SRVD 接近表示灯が点灯、点滅します。



※状況によっては、同時に警告ブザーが吹鳴します。

SRVD の作動を OFF にする



SRVD OFF スイッチ

押す
SRVD の作動が停止します。

SRVD OFF 表示灯



点灯：SRVD 機能停止状態
消灯：SRVD 機能作動状態

詳細は、取扱説明書 [第5章 安全装備 -SRVD-] をご覧ください。



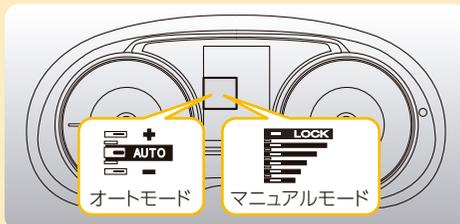
一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

マルチモードDCCD (ドライバーズコントロールセンターデフ) (MT車)

センターデフのイニシャルLSDトルクを自動または手動で調整できる機構です。

モード切り替えスイッチ

オートモードとマニュアルモードを切り替える



オートモード

マニュアルモード

C.DIFF +/-スイッチ

オートモード:

電子制御により前後輪のイニシャルLSDトルクを自動調整します。



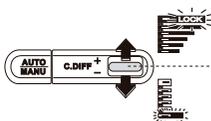
AUTO ▶[+] : 滑りやすい路面の走行に適した制御モード

AUTO : あらゆる走行条件をカバーする制御モード

[-]◀AUTO : 俊敏で軽快な走りに適した制御モード

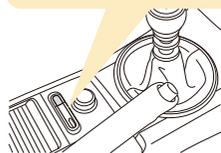
マニュアルモード:

任意にイニシャルLSDトルクを調整できます。



+ 側に動かす : トルクレベルが大きくなる

- 側に動かす : トルクレベルが小さくなる



詳細は、取扱説明書「第5章 安全装備 - マルチモードDCCD-」をご覧ください。



ハイビームアシスト

ルームミラーに設置されたカメラセンサーにより、自動的にハイビームとロービームを切り替えます。

■ハイビームアシストの使いかた

- ① AUTOの位置にする。
- ② スイッチを前方へ押す。



機能が ON になると・・・

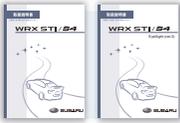


ハイビームアシスト作動灯 (点灯)



詳細は、取扱説明書「第3章 運転するとき - スイッチの使いかた -」をご覧ください。





詳細は、取扱説明書「第3章 運転するとき - コンビネーションメーター -」、EyeSight 取扱説明書をご覧ください。



異常時に点灯 / 点滅。安全な場所に停車し、お近くのスバル販売店へご連絡ください。



ブレーキ警告灯

駐車ブレーキがかかっているとき、ブレーキ液が著しく不足しているとき、EBDの電子制御システムに異常があると点灯 (ABS 警告灯も同時に点灯)。



エンジン警告灯

エンジン電子制御システム異常時に点灯。触媒を損傷する可能性があるとき点滅。



AT油温警告灯

CVTのトランスミッションフルードの温度が高くなると点灯。CVTの異常時に点滅。



電動パーキングブレーキ警告灯

システムに異常があると点灯。



オイルプレッシャー警告灯

エンジンオイルの圧力に異常があると点灯。



チャージ警告灯

充電系統に異常があると点灯。

異常時に点灯 / 点滅。取扱説明書を確認の上、スバル販売店へご連絡ください。



ハイビームアシスト警告灯

システムに異常があると表示。



SRSエアバッグ警告灯

エアバッグに異常があると点灯。



ステアリング制御警告灯

パワーステアリングの電子制御システムに異常があると点灯。



ABS警告灯

アンチロックブレーキシステム (ABS) の電子制御システムに異常があると点灯。



AWD警告灯

異なる径や空気圧の著しく低下したタイヤで走行すると点滅。



EyeSight警告表示灯

EyeSight が故障したとき点灯、点滅。



LEDヘッドランプ警告灯

LED ヘッドランプに異常があると点灯。



リヤデフ油温警告灯

リヤデファレンシャルの油温が上昇すると点灯。



VDC警告灯/VDC作動表示灯

警告灯 (点灯) : VDC の電子制御システムに異常があると点灯。
作動表示灯 (点滅) : TCS 機能作動時、VDC 作動時に点滅



ヒルスタートアシスト警告灯/ヒルスタートアシストOFF表示灯

警告灯 : ヒルスタートアシストシステムに異常があると点灯。
OFF 表示灯 : ヒルスタートアシストを解除したとき点灯。

グレードにより装備されていない機能もあります。エンジン始動直後は自己診断のため数秒間点灯するものがあります。



オートヘッドランプレベル警告灯

オートヘッドランプレベル (自動光軸調整機構) の電子制御システムに異常があると点灯。



SRVD警告表示/警告灯

SRVD システムに異常があると点灯。システムの作動状況をマルチインフォメーションディスプレイに表示。

取扱説明書記載の正しい対応方法に従ってください。



シートベルト警告灯

運転席シートベルト未着用時に点灯。そのまま走行すると点滅&ブザー。



燃料残量警告灯

燃料残量が約 9L 以下になると点灯。燃料計に異常があると点滅。



半ドア警告灯

エンジンスイッチの位置に関係なくドアが完全に閉じていないとき、点灯。

各装置の状態を示しています。



ライティング
スイッチ表示灯



フロントフォグ
ランプ表示灯



リヤフォグランプ
表示灯



ハイビーム/
パッシング
表示灯



電動パーキング
ブレーキ作動灯



方向指示器
表示灯



VDC OFF
表示灯



セキュリティ
表示灯



SI-DRIVE表示



ヒルホールド
表示灯



プリクラッシュ
ブレーキOFF
表示灯



車線逸脱警報
OFF表示灯



REV
インジケーター



シフトアップ
表示



VDCトラクション
モード表示灯



EyeSight
一時停止表示



SRVD OFF
表示灯



ハイビームアシ
スト作動灯



DCCDモード表示



セレクトインジケーター/シフト
ポジション表示

車の警報が鳴ってしまった!

下記いずれかの操作で、警報は止まります。

- ・アクセスキーのいずれかのボタンを押す。
- ・アクセスキーを携帯し、プッシュエンジンスイッチを押して、ACC にする。

盗難警報装置について

キーレスエントリー（キーレスアクセス機能、電波式リモコンドアロック、暗証コード式キーレスエントリー）以外でドアまたはトランクが開けられたとき、車両ホーンが鳴り、非常点滅表示灯（ハザードランプ）が点滅します。

初期設定では「作動なし」になっています。使用する場合は、警報を「作動あり」に設定してください。



取扱説明書「第2章 運転する前に - セキュリティシステム -」

アクセスキーが作動しない!

メカニカルキーを使用する

ボタンを押し、メカニカルキーを取り出します。
メカニカルキーで運転席ドアを施錠・解錠します。

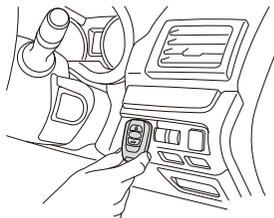


メカニカルキーで解錠すると、警報が鳴る場合があります!

アクセスキーの電池が少ない状態で警報が作動した場合は、下記の「アクセスキーが正常に作動しないときのエンジン始動」の手順で電源 ON またはエンジン始動すれば、警報は止まります。

アクセスキーが正常に作動しないときのエンジン始動

- ①セレクトレバーが **P** (CVT 車) またはチェンジレバーがニュートラル (MT 車) であることを確認します。
- ②ブレーキペダル (CVT 車) またはクラッチペダル (MT 車) を踏みます。
- ③アクセスキーのボタン側を手前に向けて、アクセスキーをプッシュエンジンスイッチに触れるまで近づけます。
(ブザー (ピッ) が鳴り、電源が ACC または ON になります。)
- ④ブレーキペダル (CVT 車) またはブレーキペダルとクラッチペダル (MT 車) を踏んだままプッシュエンジンスイッチを押すとエンジンが始動します。



取扱説明書「第8章 万一のとき - ランプ類が点灯しないとき、電気装置が作動しないとき -」

■ キーについているプレートは?

キーナンバープレートです。

キーナンバープレートは、車両修理や合鍵を作るときに必要なになりますので、車内以外の場所に大切に保管してください。

キーを作るときは、スバル販売店にご相談ください。



キーナンバー
プレート

■ タイヤがパンクしてしまった!

スペアタイヤを使って対応してください。

スペアタイヤは、トランクルームの床下に収められています。



※タイヤを交換する場合は、4輪とも必ず、指定サイズ、同一サイズ、同一メーカー、同一銘柄、同一トレッドパターン（溝模様）のタイヤを装着してください。4輪とも同じタイヤを使用しないと、駆動システムを損傷したり、最悪の場合火災に至る可能性があります。



取扱説明書「第8章 万一のと看 - パンクしたとき -」

そのほか困ったときは・・・

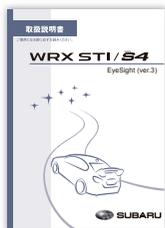
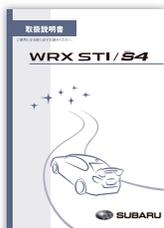
取扱説明書の巻末「困ったときの Q&A」を参照してください。

取扱説明書に記載がある方法で対処しても作動しない、改善しないときは、スバル販売店にご連絡ください。



車のご使用前に必ずお読みください

取扱説明書



EyeSight(ver.3)
装備車のみ

車両の取り扱いかたについて必要事項、重要事項を説明しています。

メンテナンスノート



保証の内容および点検・整備について記載しています。

MEMO

お問い合わせ、ご相談はお近くのスバル販売店、または下記の窓口へお願いいたします。

SUBARUお客様センター

SUBARUコール  0120-052215

受付時間 [平 日] 9:00～17:00
[土日祝] 9:00～12:00、13:00～17:00

※平日の12:00～13:00および土日祝は
(1) のインフォメーションサービスのみとなります。

SUBARUお客様センターでは下記の内容を承っております。
(1) ご意見/ご感想/ご案内 (カタログ、販売店、転居手続き 他)
(2) お問い合わせ/ご相談

富士重工業株式会社
〒150-8554 東京都渋谷区恵比寿1-20-8 (エビスビル)

お問い合わせ先スバル販売店

Publication No. F1230JJ-C

発行 2016年1月 Printed in Japan

富士重工業株式会社 スバルカスタマーセンター

●スバル最新情報をインターネットで。 www.subaru.jp